## 2022年度

## 緑のみずがき隊

# 活動報告書

1.	緑のみずがき隊の概要	2
2.	緑のみずがき隊の発足と主な経緯・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
3.	ミニ自然園の利用概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
4.	小学校の利用	3
5.	みどりの寺子屋の利用 /	4
6.	緑の楽交の実施	4
7.	隊員によるミニ自然園と北方遊水池の維持作業	5
8.	その他の対外的な活動	5

(モクズガニ、北方ミニ自然園にて2022年9月撮影)

#### 1. 緑のみずがき隊の概要

私達「緑のみずがき隊」は、「北方生きもの子どもミニ自然園」(北方町4丁目市民プール前、略してミニ自然園と呼ぶ)と北方遊水池(大柏川第一調節池緑地)で活動するボランティアグループです。2023年3月現在、隊員は58人です。

現在失われつつある身近な水辺の自然環境を復元し、ボランティア自身が自然に対する 意識を高めるとともに、子どもたちをはじめ多くの方々に、直接自然と触れ合えるフィー ルドを提供するための活動をしています。隊員は毎月第2,第4土曜日に共同で維持作業 を行い、平日も近隣の学校(主に小学校)が生きもの観察や稲作体験の授業でミニ自然園 を利用するお手伝いをしています。また、地元の自然や文化を再発見してもらう環境教育 プログラム(「みどりの寺子屋」や「緑の楽交」)を隊自身で開催しています。

緑のみずがき隊はミニ自然園の地主さんはじめ地元の方々の理解や協力をいただき、ミニ自然園は子どもからお年寄りまで幅広く親しまれる憩いの場となっています。

#### 2. 緑のみずがき隊の発足と主な経緯

- 1994 年 12 月 千葉県と市川市は、北方遊水池の全面を良好な自然環境に配慮して整備・ 利用することを決定。
- 1995年4月 市川緑の市民フォーラムが、ボランティアを募り、県の理解を得て遊水池予 定地内で自然環境を復元する実験池を作り始める。WWFJの助成を受ける。
- 1996年6月 調節池の築造工事に伴い、実験池が予定地内で移転。98年3月まで活動。
- 1998年7月 県の仲介で北方遊水池に隣接する市管理地へ移転。当時、市が雨水貯留の治水で補助金を出し地権者から借りていた休耕田で、フォーラムは861㎡の使用を市から許可され池や水路、教育水田など自然環境復元を再開。その後、この補助金制度は廃止され、地権者の厚意で緑のみずがき隊が土地の借用を継続。
- 1998年8月 「北方生きもの子どもミニ自然園」(略してミニ自然園)と命名。
- 1998年11月 池掘りボランティアのメンバーを中心に、「緑のみずがき隊」が発足。
- 1999年10月 緑のみずがき隊が市の環境活動団体に登録。
- 1999年11月 ミニ自然園に近くの別の休耕田654㎡も追加。
- 2000 年度~2007 年度 県や市の主催し北方遊水池の利用を検討するワークショップ (大柏川調節池ワークショップ・整備検討会・北方遊水池の会)に、積極的に参加。
- 2006年2月 「北方ミニ自然園の保全を求める要望書」と「大柏川流域の水と緑の回廊構想の提案書」をフォーラム・真間川の桜並木を守る市民の会と共に市川市長へ提出。同回廊計画を2008年4月、2009年1月、2010年7月に同市へ政策提案し、採択される。
- 2007年6月 北方遊水池が大柏川第一調節池緑地として一般開放。市の同意を得て同緑地のボランティア活動(観察会開催や草刈・清掃作業など)に参加を開始。
- 2014年4月 地権者の許可を得て井戸を設置。 同年11月 市川市景観賞を受賞。
- 2016年6月 市川市の推薦で、千葉県環境功労者知事感謝状を表彰される。
- 2020年8月 「北方ミニ自然園の保全を求める再度の要望書」を市川市長に提出。
- 2020年11月 市川市社会福祉協議会から社会福祉事業の功績により感謝状を受ける。

## 3. ミニ自然園の利用概況

緑のみずがき隊が掌握している2022年度にミニ自然園を利用した延べ人数(隊員を除く)は次の通りです。

分類	内容	利用者数	備考	
小学校の利用	稲作体験	765	3校、引率者を含む	
みどりの寺子屋	稲作体験·自然観察	273	隊主催で5回開催	
合 計		1038	利用者数は延べ人数	

※その他にミニ自然園は、野草摘み、昆虫採取など、子どもからお年寄りまで地元の方々が四季を通じて多数、利用されています。

## 4. 小学校の利用

#### ミニ自然園の利用

月	田	時間	学校名	学年·児童歌(3)丰容勢(	隊の補助数	内容
	10 (火)	9:00~11:30	若宮	5年・103 (6)	8	田植え※
5	11 (水)	9:00~11:45	大野	5年・94(7)	7	田植え※
	18 (水)	9:00~11:00	北方	5年・45(5)	တ	田植え
	7 (木)	9:00~10:30	北方	5年・42(3)	6	除草、網掛け
7	金 ∞	9:00∼11:00	大野	5年・91(6)	9	除草、網掛け
	11 (月)	9:00∼11:00	若宮	5年・98(6)	8	除草、網掛け
	12 (月)	9:00~11:30	若宮	5年・99 (10)	8	
9	15 (木)	9:00~10:30	北方	5年・45(6)	8	
	21 (水)	9:00~11:00	大野	5年・90(9)	8	稲刈り
	年間	合計	707 (58)	71		

※感染防止のため、時間差を設けて実施。

#### 学校への出張指導

月	Ш	時間	学校名	参加学級数	隊の補助数	内容
4	25 (月)	8:30~10:30	富貴島	3	3	田起し指導
5	9 (月)	8:30~11:00	富貴島	အ	3	田植え
	14 (金)	8:30~12:00	若宮	3	7	脱穀
10	17 (月)	8:30~10:30	北方	2	8	脱穀
	24 (月)	8:30~11:30	大野	အ	8	脱穀
11	29 (Y	8:30~12:10	北方	2	9	わらないリース
12	5 (月)	8:30~15:30	大野	3	8	わらないリース
12	20 20	8:30~15:30	若宮	အ	9	わらないリース
2023/2	14 (火)	13:30~15:30	宮田	2	4	わらないリース
	年間	合計	24	59		

### 5. みどりの寺子屋の利用

北方ミニ自然園などで環境教育プログラム「みどりの寺子屋」を7回行いました。

月日	テーマ		1 数 隊員	内 容
4月9日(土)	食べられる野草の観察	35	16	野草を観察し、食べられる野草を摘んで持ち帰る
5月15日(日)	田植えと水辺の生き物観察	58	14	稲苗を田に入って手で植え、生き物も観察
9月10日(土)	実りの秋を体験・稲刈り	54	18	稲刈り、おだがけ、生きもの観察
9月25日(日)	実りの秋を体験・脱穀	25	13	足踏み脱穀機を使い脱穀、ふるい選別
10月15日(土)	収穫祭	78	19	餅つき、市川の民話を聴く
12月11日(日)	わらないリースとしめ縄作り	31	16	大野公民館で稲わらを使って細工
2023年2月18日(土)	春の水辺の自然観察	23	13	カェルの卵塊や早春の野草などを観察
年間合計			109	

- ※「田植え」「脱穀」は雨天のため、「わらない」は会場のため、延期して実施。
- ※「かかし作り」は雨天のため中止。

### 6. 緑の楽交の実施

北方遊水池で環境教育プログラム「緑の楽交」を3回行いました。

月日	テーマ	参加一般	1数 隊員	内 容
6月18日(土)	ツバメのふしぎ大発見	40	14	遊水地で繁殖するツバメの活動を観察
10月1日(土)	秋のトンボ調査	33	12	遊水地と3工自然圏でトンポを補まえ種類を調べる
11月19日(土)	冬の野鳥観察	20	10	モズのはやにえやカモ類など野鳥を観察
年間合計			36	





5月15日みどりの寺子屋「田植え」

12月11日みどりの寺子屋「わらないリースとしめ縄」

#### 7. 隊員によるミニ自然園と北方遊水池の維持作業

月·旬	内 容	延人数
4月上	学校田施肥 学校田除草	7
4月下	納屋前田周り草刈 納屋前田除草 学校田周り草刈 田水口直し	11
5月上	広場草刈 畔草刈 学校田除草 奥田除草 奥水路脇草刈 奥田田植え	20
5月下	広場・キショーブ池草刈 学校田補植 水神池草刈・泥さらい 奥田補植	25
6月上	学校田除草・施肥 納屋前田施肥 奥アシ原草刈 奥水路泥さらい	12
6月下	納屋前田除草 キショーブ池オオフサモ除去 学校田網掛け準備 各田水張り 草集め	17
7月上	納屋前田除草 キショーブ池他刈草片付け 学校田網掛け テント張	13
7月下	納屋前田給水 奥田・納屋前田網掛け	6
8月上	コロナ自粛	
8月下	学校田周り草刈 広場·道路脇草刈	8
9月上	学校田・納屋前田草刈 奥田稲刈り 稲木掛け造り 稲縛り 脱穀準備	8
9月下	広場草刈 学校田除草 奥田除草 稲木掛け造り	24
10月上	道路脇・広場・奥アシ原草刈 納屋前田除草・古株踏み 収穫祭準備・かまど 案山子整理	19
10月下	キショーブ池・ヤナギ池草刈 学校田除草	18
1 1月上	奥田株ふみ 草片付け 各田ミズキンバイ・外来種撤去 わらスグリ 側溝泥さらい	12
1 1月下	わらスグリ 竹片付け 枝片付け	3
1 2月上	側溝泥さらい 井戸U字溝泥さらい キショーブ片付け 刈草片付け	9
1 2月下	作業が	
1月上	ヤナギ幹切り片付けネズミモチ他枝切り マツムシ囲いローブ	12
1月下	納屋前田・フェンス脇草刈片付け 納屋前田除草 側溝泥さらい ヤナギ池枝払い	13
2月上	ヤナギ池泥さらい 水神池整備 奥水路泥さらい 田ローブ張り	11
2月下	アオミドロ撤去 アカガエル卵塊保護移動 卵塊保護網掛け 竹材引き取り	13
3月上	清掃 アカガエル卵塊保護移動	2
3月下	施肥(牛糞) サトイモ肥料(鶏糞)・耕うん 水路整備	7
	年間合計	270

#### 北方遊水池外周部の草刈

6月22、23日、 7月21~23日、10月19、20日、 合計7日間、延べ64人参加

#### 北方遊水池外周部の清掃(ゴミ拾い)

毎月2回 合計24回、延べ48人参加

※主に第2、4土曜日に隊員で共同作業を行いました。北方遊水池の草刈・清掃活動は、「市民参加による公園等の管理作業に関する要綱」に基づいて市川市と協定を結び、実施しました。

#### 8. その他の対外的な活動

- 5月19日、2023年1月18日、3月15日に、西廣淳氏(国立環境研究所)の仲介で、市川市生活環境整備課と北方遊水池の保全と活用について意見交換を行った。
- 5月25日、10月5日、2023年2月1日に市川市公園緑地課とミニ自然園の保全について 意見交換を行った。
- 2023 年 1 月 27 日、大柏川第二調節池の築造で自然環境へ配慮するよう求めて他団体と共同して、千葉県葛南土木事務所真間川改修課と意見交換を行った。
- ・2022 年度市川市市民活動団体事業補助金制度(いちかわ市民活動サポート)に申請し承認される。
- ・北方遊水池に関して、市民団体や有志と市川遊水池連絡会を持ち検討した。



6月18日、緑の楽交「ツバメのふしぎ大発見」



9月21日、大野小学校「稲刈り」



10月1日、緑の楽校「トンボ調査」



10月15日、みどりの寺子屋「収穫祭」

2023年3月発行 緑のみずがき隊

事務局 住所: 272-0805 市川市大野町3-141 森角方電話090-8777-7186 FAX047-338-1535



ヤブカンゾウ、北方ミニ自然園にて2022年7月撮影。